

報道機関・関係者各位

熊取町教育委員会

## 個人情報の漏洩について

### 1. 概要

令和6年5月29日（水）18時15分頃、熊取町立学校において、教員がパソコンで資料を作成中に、ネット上でイラストを検索し挿入しようとしたところ、画面が突然静止しメッセージが表示された。メッセージに従い電話し、指示通り操作をしたところ、修理代として3万円かかるので至急クレジットカードかコンビニで振り込むよう、片言の日本語で伝えられる。不審に思い、電話を切り18時38分にパソコンを強制的にシャットダウンする。再起動した際には、デスクトップ上にあった一部のデータが無くなっていることが判明した。

### 2. 経過

5月29日（水）

- ①事案発生後、校長から熊取町教育委員会への第一報を受け、指導主事が聞き取りを行う。
- ②デスクトップ上のいくつかのフォルダ（学級通信、他市で作成した文書）がなくなっていることを確認する。
- ③熊取町役場の情報政策課の指示により、二次被害を避けるため、全ての校務用パソコンのネットワークを遮断し、それぞれのパソコンのウイルスチェックを開始するとともに、システム契約業者にサーバーのウイルスチェックを依頼する。
- ④併せて、総務省、大阪府への緊急連絡
- ⑤事案発生時に立ち上がっていたパソコンのウイルスチェックを完了し、異常の無いことを確認する。

5月30日（木）

- ①文科省、大阪府教育庁、大阪府警本部へ報告
- ②大阪府警本部、泉佐野警察署による事情聴取
- ③専門業者に被害状況について調査を依頼

5月31日（金）

- ①他市教育委員会への情報提供
- ②教員から泉佐野警察署へ被害届提出

### 3. 原因

個人情報を保存したファイルをインターネット環境にあるパソコンのデスクトップ上に保管していたこと、不審なメッセージに気付かず対応してしまったことによるもの。

### 4. 対策

5月31日、町内全小中学校の保護者宛に個人情報漏洩の旨の文書を配布するとともに、臨時校長会を開催し、個人情報の遵守の必要性とパソコン使用に対する危機管理の徹底を周知した。

### 5. 見解

関係者の皆様に多大なるご迷惑とご心配をおかけしたことを深くお詫びいたしますとともに、個人情報の取扱いには十分に注意を払うよう注意喚起をし、再発防止に努めます。